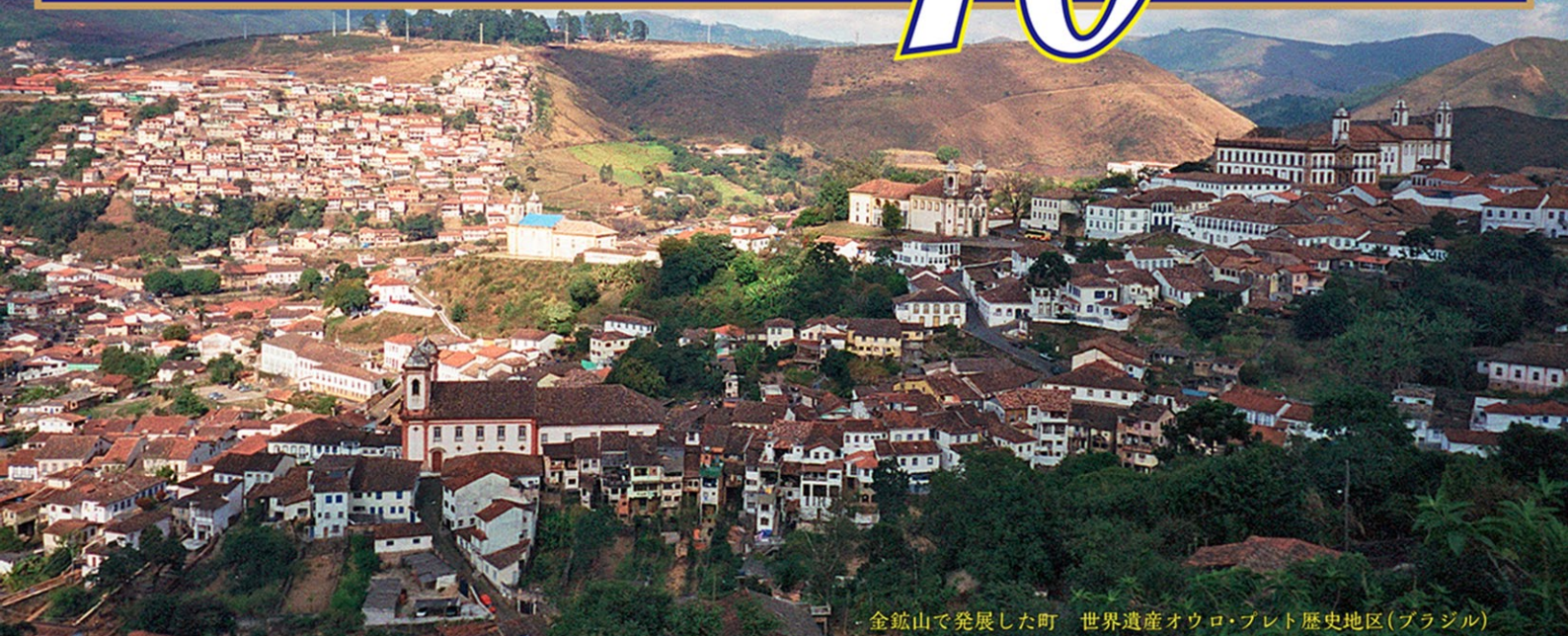


世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」

登録範囲拡大10周年記念展



金鉱山で発展した町 世界遺産オウロ・ブレト歴史地区(ブラジル)

石見銀山遺跡は、その顕著な普遍的価値が評価され、2007(平成19)年、世界遺産に登録されました。3年後の2010(平成22)年8月、ブラジリア(ブラジル)で開催された第34回世界遺産委員会で、世界遺産としてのより適切な保護をはかるため、登録範囲が拡大(軽微な変更)されました。日本の世界遺産で登録範囲の拡大を行ったのは、石見銀山が初めてです。

本展では、登録から範囲拡大までの歩みを当時の資料と写真から振り返ります。

ブラジル国花 イペー



令和2年10月20日(火)
~11月23日(月)

※会期中の休館日は10月27日(火)

石見銀山 世界遺産 センター

情報コーナー (大田市大森町11597-3)

観覧無料

※展示室の観覧には料金が必要です。

主催/島根県教育委員会・大田市教育委員会

【問い合わせ先】

石見銀山世界遺産センター

TEL:0854-89-0183 FAX:0854-89-0089

ホームページ:<https://ginzan.city.ohda.lg.jp/>